

第94回春陽展 大阪展の様子



第94回春陽展大阪展レポート

- 会期 2017年6月6日（火）～6月11日（日）
- 会場 大阪市立美術館地下展覧会室3・4室
- 後援 大阪市・大阪市教育委員会・NHK厚生文化事業団近畿支局
- 大阪展受賞者 大阪市長賞 絵画部 ブレンドレ ヨーグ 氏
大阪市教育委員会教育長賞 版画部 森田 茂 氏
大阪市立美術館館長奨励賞 版画部 相坂 暁 氏

第94回春陽展の最終巡回展として、大阪展を6月6日（火）～6月11日（日）、大阪市立美術館地下展覧会室において開催しました。今回の展示作品数は、絵画138点、版画74点の計212点。約半数の会員、理事長、理事、監事、客員会員、今年度受賞者、遺作、関西支部所属の会員・会友・一般出品者の作品。展示点数は東京・名古屋展より少ないが、鑑賞者が各作品を落ち着いて鑑賞ができるようにとの願いから、全作品をゆったりと展示しました。技法についての紹介パネル（鉛筆画・シルクスクリーン）を熱心に読んでくださる方も多かった。

会場アンケートでは次のような感想をいただきました。

- ・展覧会は初めてでしたが、描き方の違う絵が沢山あり、楽しめた。
- ・多くの画家さんが出展されているので、飽きない。お気に入りの作品も見つかった。
- ・毎年、充実した作品群に驚いています。
- ・叔父が春陽会員で、子どもの頃から来ていた。叔父が亡くなってからは来ておりませんでしたが、久しぶりに懐かしくなって、来させていただきました。私語がとても多く、撮影している方もいて、残念でした。昔は、そうでもなかったのですが。
- ・会友のBさんの苺がステキでした。はがきを作ってくださいね。

10日（土）に会場研究会を行いました。絵画・版画とも作品を前に講師が作者と対話しながら、すすめられた。制作上の課題、主題、構成、表現技術、材料・用具の扱い、今後の制作への方向性など具体的なご示唆をいただき、制作意欲を高める、熱のこもった有意義な研究会となったようです。

全体を通して多くの方々にご来場いただき、出展作品の鑑賞とともに、画集・春陽帖・ポストカード・缶バッジ・チャリティー作品などをお求めいただき、感謝申し上げます。

また、併催の茶屋町画廊における春陽会関西支部セレクション展もご高覧いただき、ありがとうございました。

春陽会関西支部事務所 仲野壽志